2020年３月31日

会社名　フィンテック　グローバル株式会社
（コード番号：8789 東証マザーズ）
住所　東京都品川区上大崎三丁目１番１号
目黒セントラルスクエア 15 階
代表者　代表取締役社長　玉 井 信 光
問合せ先　取締役副社長 上席執行役員 鷲本　晴吾
電話番号　（050）5864-3978

＜マザーズ＞投資に関する説明会開催状況について

以下のとおり、投資に関する説明会を開催いたしましたので、お知らせいたします。

○開催状況

開催日時　2020年３月26日よりウェブサイトで配信開始

開催方法　当社ウェブサイトでIR会社説明会の音声配信
配信後、３月30日までウェブサイトでご質問を募り、３月31日に回答をウェブサイトで公開

開催場所　当社ウェブサイトのIR会社説明会
http://www.fgi.co.jp/news_release/nr_ir/entry-1739.html

説明会資料名　ＩＲ会社説明会資料

【添付資料】

１．IR会社説明会資料

２．IR会社説明会へのご質問及び回答について

以　上

FGI

FinTech Global Incorporated

The firm of innovative financing

IR会社説明会資料

2020年3月26日

フィンテック　グローバル株式会社

(東証マザーズ：8789)
http://www.fgi.co.jp/

本日のご説明内容

会社概要	P2
投資銀行事業	P6
公共コンサルティング事業	P15
エンタテインメント・サービス事業	P18
業績	P26
今後の見通し	P33
IR会社説明会に関するご質問について	P39
参考資料	P41

Copyright© FinTech Global Incorporated

会社概要

Copyright© FinTech Global Incorporated

フィンテック　グローバル株式会社　会社概要

本店所在地	東京都品川区上大崎3－1－1　目黒セントラルスクエア15階
設立	1994年12月7日
代表	代表取締役社長　玉井　信光
上場日	2005年6月8日
証券コード	8789 (東京証券取引所マザーズ市場)
事業年度	10月1日から9月30日まで
事業内容	①投資銀行事業　②公共コンサルティング事業 ③エンタテインメント・サービス事業
発行済株式総数	201,114,600株　(2019年12月31日現在)
単元株式数	100株
資本金	6,462百万円　(2019年12月31日現在)
連結純資産	8,555百万円　(2019年12月31日現在)
大株主 (2019年9月30日現在)	玉井　信光　20,095,500　(9.99%) 藤井　優子　3,576,400　(1.78%)
連結従業員数	169名　(2019年12月31日現在、臨時従業員含まず)

フィンテック / FinTech (登録5113746)・FinTech Global (登録5811521)・フィンテックグローバル (登録5811522)・FGI (登録5113748)は、
フィンテック グローバル株式会社の登録商標であります。

Copyright© FinTech Global Incorporated

The Firm of Innovative Financing

当社のコーポレートアイデンティティは、
「すべての産業界へ革新的なストラクチャードファイナンスの効用を浸透させる」
であります。金融環境の変化に応じた先端的・革新的な金融商品や「仕組み」を作り、多様化する顧客のファイナンス・ニーズに対応するとともに、顧客の企業価値、資産価値の最大化を通じて、関係するすべてのステークホルダーの満足を実現してまいります。

ストラクチャード・ファイナンスとは、“仕組み金融”

ストラクチャードファイナンスは「ある一定のキャッシュフローを生んでいる特定の資産を、組成した特別目的会社に売却し資金調達する一方、そのキャッシュフローをローン、証券として金融機関や投資家が購入する」という仕組みの資金調達手法です。

Copyright© FinTech Global Incorporated

FGIグループ事業構成

投資銀行業務と企業投資の両輪で企業の成長、地域社会の発展を支援することで社会に必要とされるサスティナブルな企業を目指します。

投資銀行事業
FGI、FAM、FGT、FMA、FGICP、SGI

投資銀行業務

業務受託

投資銀行業務 各種プログラム

- ファイナンスアレンジメント
- 不動産アセット・マネジメント
- 投資一任業務
- M＆A関連業務
- 企業再生支援
- 地域産業支援
- 航空機アセットマネジメント

公共コンサルティング事業

（株）パブリック・マネジメント・コンサルティング
- 自治体等の財務書類作成支援
- PFI/PPP手法の導入検討支援

（株）ジオプラン・ナムテック
- 都市インフラ管理システムの提供　（関連会社）

投資（アセット）

- 再生可能エネルギー施設
- 不動産関連プロジェクト
- 介護・福祉施設
- **メッツァビレッジ**

証券化・ファンド組成を経て金融市場・投資家市場等のキャピタル・マーケッツへ売却

企業投資

投資（企業投資）

直接投資

子会社・関連会社

エンタテインメント・サービス事業

（株）ムーミン物語

(株)ライツ・アンド・ブランズ

（株）アダコテック　（関連会社）

事業会社

ミュージックセキュリティーズ㈱

Tube（株）

MDT INNOVATIONS Sdn Bhd

Queen Bee Capital㈱

アクシスモーション（株）

合計**27**社（2019年9月末現在）

ファンド投資

Newton Biocapital I SA

NEWTON BIOCAPITAL

ライフサイエンス企業への投資

SilverTech Partners FGI LLC

テクノロジー・カンパニーへの投資

合計**2**ファンド
（2019年12月末現在）

Copyright© FinTech Global Incorporated

投資銀行事業

Copyright© FinTech Global Incorporated

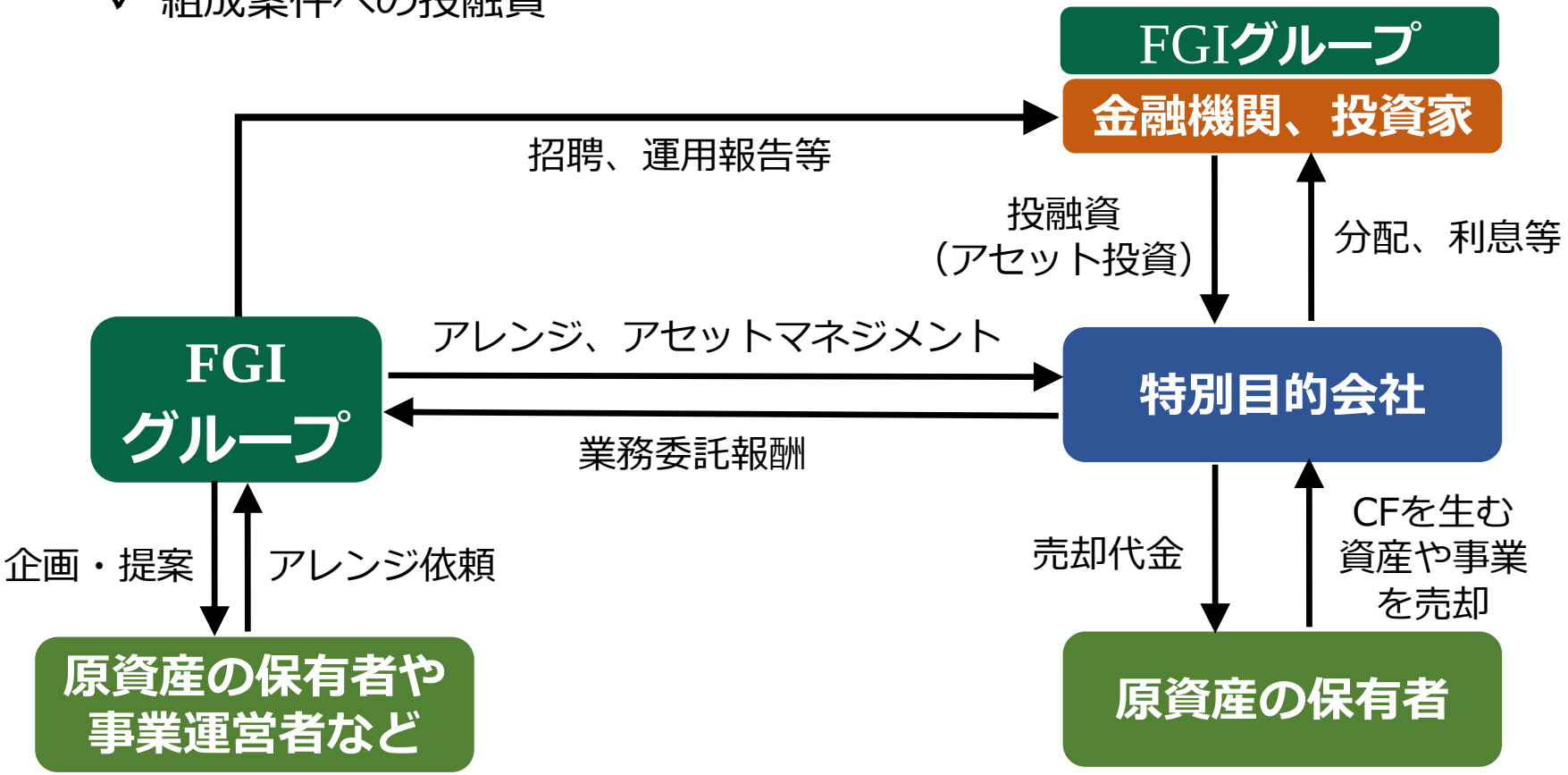
投資銀行業務

FGIグループはアレンジャーとして、顧客の資金調達のための“仕組み“を構築プロジェクト運営を支援。組成案件に自ら投融資する場合も。

- ✓ 資金調達等を目的とする証券化等のアレンジ

  関係者のニーズをくみ上げながら、最適な仕組構築や財務戦略の企画・立案、法的・会計的・税務的検証、プロジェクト参加者の招聘などにより、仕組み構築全体を取り仕切る。

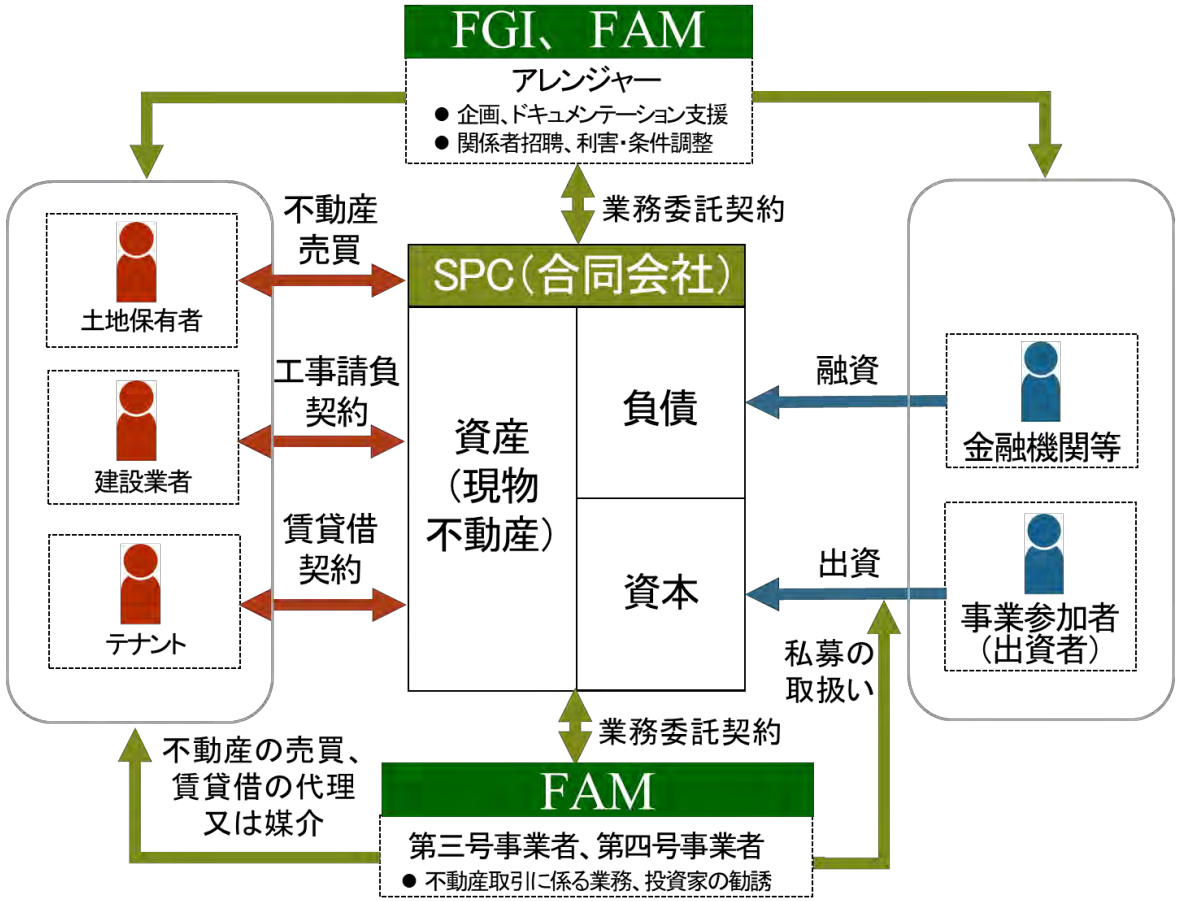
- ✓ 証券化された資産の管理・運用（アセットマネジメント）
- ✓ 組成案件への投融資



Copyright© FinTech Global Incorporated

開発型不動産証券化　アレンジ例

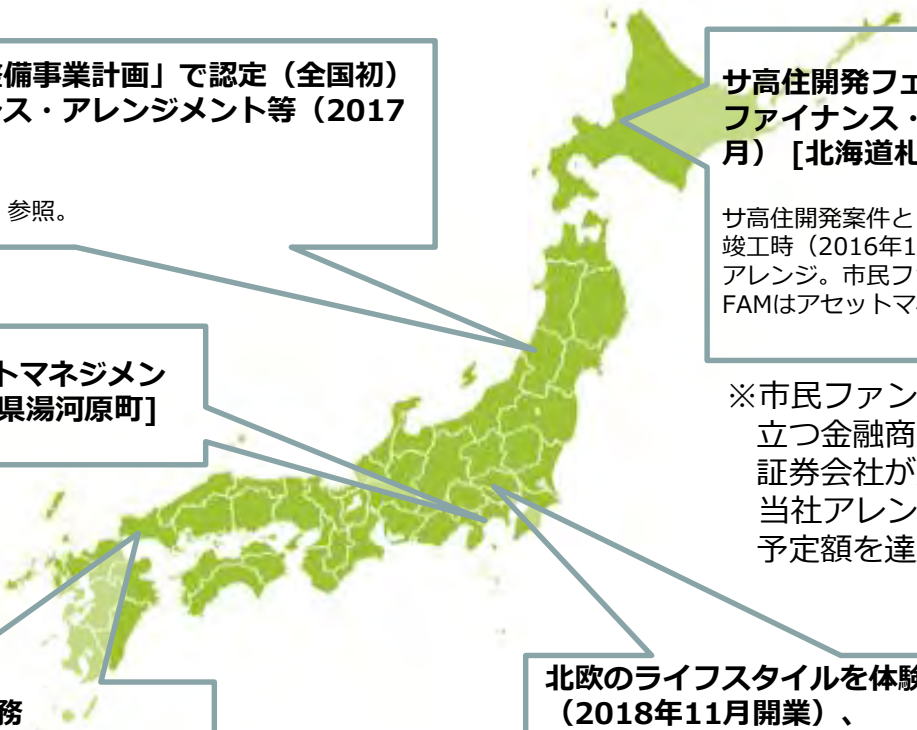
関係者のニーズをくみ上げながら、最適な財務戦略の企画・立案、法的・会計的・税務的検証、プロジェクト参加者の招聘・利害・条件調整などにより、仕組み構築を支援。



Copyright© FinTech Global Incorporated

地域の金融機関、事業会社、自治体、市民と連携し、地域社会の課題を解決する「金融の地産地消型」ソリューションの提案とアレンジを実施。

プロジェクト事例



国土交通省「民間誘導施設等整備事業計画」で認定（全国初）の大規模改修事業のファイナンス・アレンジメント等（2017年9月～ ）[山形県鶴岡市]

詳細は、次頁 プロジェクト事例詳細　参照。

サ高住開発フェーズから運用フェーズに向けたファイナンス・アレンジメント等（2016年10月） [北海道札幌市]

サ高住開発案件として、2015年７月に建設資金をアレンジ。竣工時（2016年10月）、リファイナンス（総額10億円）をアレンジ。市民ファンド※（2.6億円）もアレンジ。
FAMはアセットマネジメントを受託。

老舗旅館「富士屋旅館」のアセットマネジメント受託（2017年3月～ ）[神奈川県湯河原町]

※市民ファンドは、身近で地域の将来に役立つ金融商品として、個人・企業に地元証券会社が販売。
当社アレンジのすべての市民ファンドが予定額を達成。

公共施設リニューアル調査検討業務（2016年7月～2017年3月）[山口県]

公共施設のリニューアルについて、財政負担の低減と将来負担を考慮した事業スキームの調査・検討業務を受託。

北欧のライフスタイルを体験できるメッツァビレッジ（2018年11月開業）、ムーミンの物語を主題としたムーミンバレーパーク（2019年3月開業）の開発・運営 [埼玉県飯能市]

詳細は、エンタテインメント・サービス事業を参照。

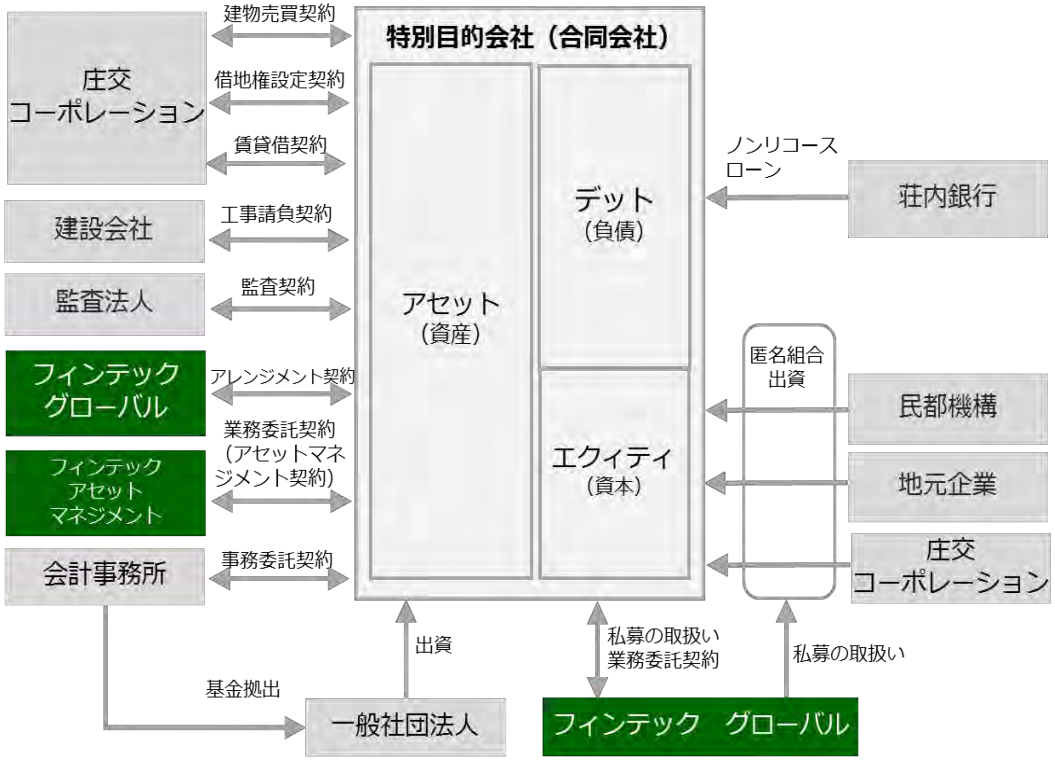
Copyright© FinTech Global Incorporated

大規模改修事業のファイナンス・アレンジ等を受託（2017年9月～）

- 山形県鶴岡市内中心部の３施設の大規模改修事業において、不動産証券化手法によって改修資金を調達するアレンジメント業務等を受託。
- フィンテックアセットマネジメント㈱は、アセットマネジメントを受託。
- 鶴岡市のコンパクトシティ推進に向けたマスタープランで定められた都市機能誘導区域内で「誘導施設」として設定。国土交通省が2017年４月に全国で初めて**民間誘導施設等整備事業計画**として認定。



バスターミナルを中心に隣接する複合施設。



Copyright© FinTech Global Incorporated

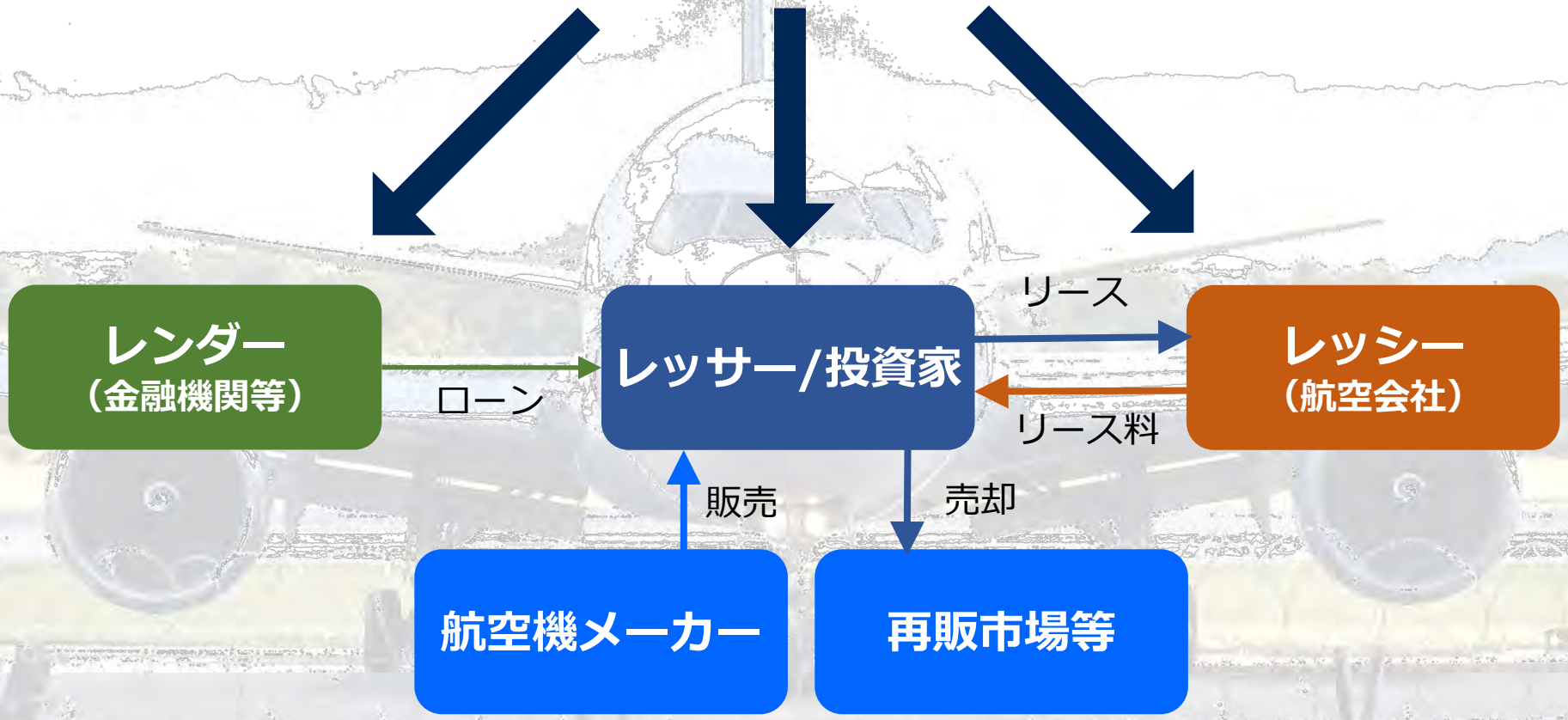
投資銀行事業の領域拡大 ー 航空機アセットマネジメント

投資銀行業務

- ✓ 2017年12月、航空機アセットマネジメント業務を行うSGI-Aviation Services B.V.の持株会社の株式を51%取得。
- ✓ SGI-Aviationは、航空機ファイナンス市場において航空機アセットマネジメント・技術的コンサルティングアドバイザリーサービスを提供。

SGI AVIATION

・航空機アセットマネジメント
・技術的コンサルティングアドバイザリーサービス



Copyright© FinTech Global Incorporated

航空機アセットマネジメント

SGIはリース会社等にアセットマネジメントを提供

・航空機を保有するリース会社等のために、事前調査、取得、保守、売却など様々な場面において、オランダを拠点として世界各地で技術的アドバイス・アセットマネジメントを提供
・航空機取得で必要となる航空機登録も行う。



【受託事例】

■航空機ポートフォリオの取得・証券化案件に技術アドバイザリー業務を提供（2018年～）

- Zephyrus Aviation Capital （航空機リース会社）による21機の航空機ポートフォリオの取得・証券化（336.6百万ドルの資産担保証券）に関して、案件分析及び技術アドバイザリー業務を提供。今後もアセットマネジメントを行う。

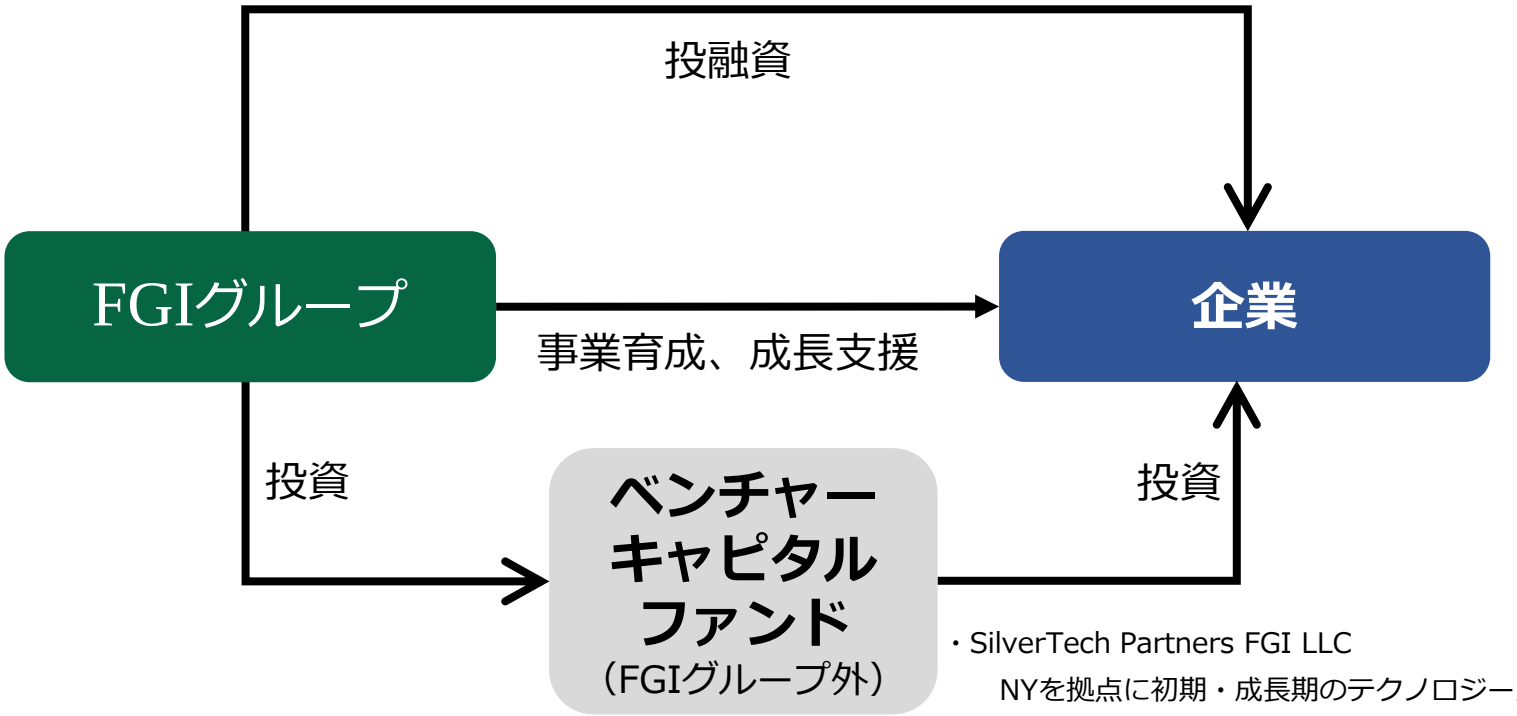
- 資産担保証券を格付けしたKroll Bond Rating Agencyのレポート※には、Zephyrusの航空機リース事業について、SGIより継続的な技術サポート、マーケットに関する知見等を提供されていることが記載され、このSGIとの関係をクレジット・ポジティブであるとコメント。

※ 2018年10月9日付 Zephyrus Capital Aviation Partners 2018－1 Ltd New Issue Report

Copyright© FinTech Global Incorporated

企業への投融資を行い、その後、成長を支援。

配当や、企業価値向上後のエグジット（株式売却等）による収益を狙う。



・SilverTech Partners FGI LLC
　NYを拠点に初期・成長期のテクノロジーカンパニー等に投資（2017年～）

・Newton Biocaptal I SA
　ライフサイエンス企業への投資（2019年～）

Copyright© FinTech Global Incorporated

投資先企業抜粋（直接投資）

企業投資

Tube ㈱

中部国際空港旅客ビル内の
宿泊施設「TUBE Sq」運営

Queen Bee Capital ㈱

インターネットによる
通貨両替・海外送金サービス

㈱ムーミン物語（連結子会社）

ムーミン・テーマパークの運営

アクシスモーション㈱

不動産管理会社向け
アウトソーシングサービス

MDT INNOVATIONS Sdn Bhd

マレーシアのRFIDタグ・リーダーの
世界トップ５のメーカー

Mt.Cedar㈱

セントレア「FLIGHT OF DREAMS」で薪焼きステーキ専門店『CAMPFIRED GRILL BEEF STEAK TahomaFuji』を運営

㈱アダコテック（持分法適用関連会社）

産業技術総合研究所が開発した
静止画・動画等の映像を認識する
技術の事業化。

㈱美作国電力

「地域で生まれたエネルギーを地域で消費する仕組みを創る」ことを目的として2018年設立。

エアアジア・ジャパン㈱

アジア最大のLLC・エアアジアグループの一員

㈱レンブラントホールディングス

ホテル事業・ゴルフ事業、
不動産事業、再生事業

ミュージックセキュリティーズ㈱

投資型「クラウドファンディング」
の先駆的企業

ジャパン・トゥエンティワン㈱

イスラエル発の先進テクノロジーの
導入・市場開発

Copyright© FinTech Global Incorporated

公共コンサルティング事業

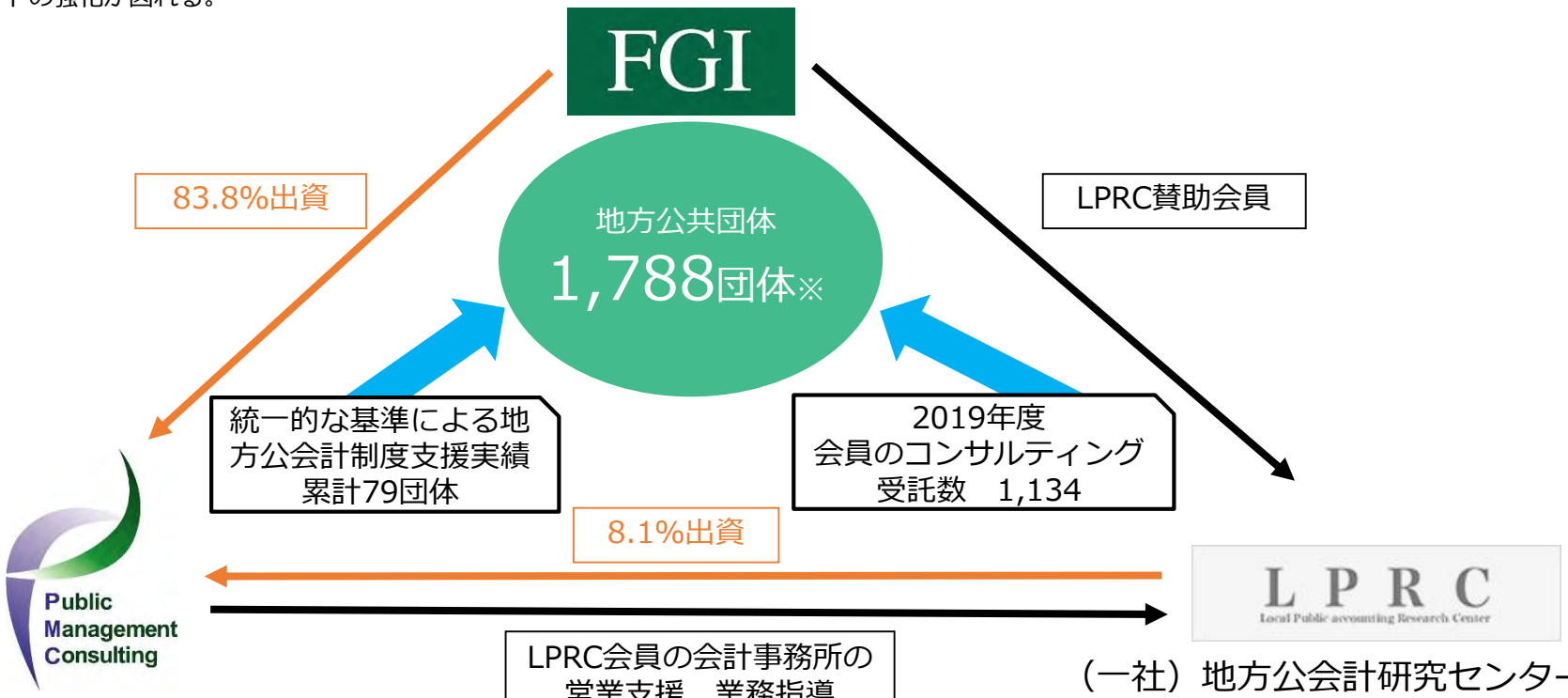
Copyright© FinTech Global Incorporated

公共コンサルティング事業 – 公会計事業

■ 公会計コンサルティングにより、新公会計制度（注）の運用を支援

- ✓ 子会社㈱パブリック・マネジメント・コンサルティングが、地方公会計研究センターとともに新公会計制度の運用を支援。
- ✓ 公会計コンサルを基盤に、地方公共団体のインフラ資産更新問題を解決する資産証券化等に取組む方針。

（注）新公会計制度とは、複式簿記・発生主義という企業会計の考え方を取り入れた会計制度。これまでの官庁会計だけでは把握できなかった資産、負債などのストック情報や、将来の債権・債務、減価償却費などを含めた事業ごとなどのフルコスト情報が把握できるようになり、説明責任の達成・マネジメントの強化が図れる。



㈱パブリック・マネジメント・コンサルティング (PMC)

※都道府県、市町村、特別区の数の合計（2020年2月末）
地方公共団体の組合、財産区、地方開発事業団（合計約5,400団体）は含まず。

（一社）地方公会計研究センター
http://www.lprc.or.jp/

地方公会計及び地方公営企業会計に関し、会計処理方針の検討、会計基準の提案を行うこと目的とする団体
（2020年２月末現在の正会員は47の会計事務所）

Copyright© FinTech Global Incorporated

地方公会計の対象分野拡大。活用フェーズへ

今後の地方財政に対応したコンサル需要発生

財政の悪化に対応すべく、財政マネジメント強化のため、地方公会計や公共施設の計画的管理等の整備に関する政府の施策が打ち出されています。
FGIグループは、これらに対応するコンサルティング受託体制を整えています。

政府の施策と今後の見通し

●統一的な基準による財務書類等作成
全自治体が対象（2017年度期限以後、作成継続、財務分析・活用へ）

●個別施設毎の長寿命化計画の策定
公共施設個別の点検・診断、維持管理・更新等の対策、対策実施時期、費用を定める。公共施設等総合管理計画の見直しへ（2020年度期限）

●PPP/PFI導入の推進
人口20万人以上の自治体、事業費総額10億円以上
または年間運営費１億円以上の事業は原則PPP/PFIで行う

●下水道事業等の公営企業会計適用の義務化
人口3万人未満自治体の簡易水道・下水道は2023年度予算・決算まで

●公営企業の経営戦略策定
公営企業の「見える化」。すべての事業が策定対象（2020年度期限）

●第三セクター等の経営健全化
総務省が2014年「第三セクター等の経営健全化等に関する指針」を策定
地方公共団体の財政的リスク等を毎年度調査。改革等先進事例集を公表

コンサル受託増加

Copyright© FinTech Global Incorporated

エンタテインメント・サービス事業

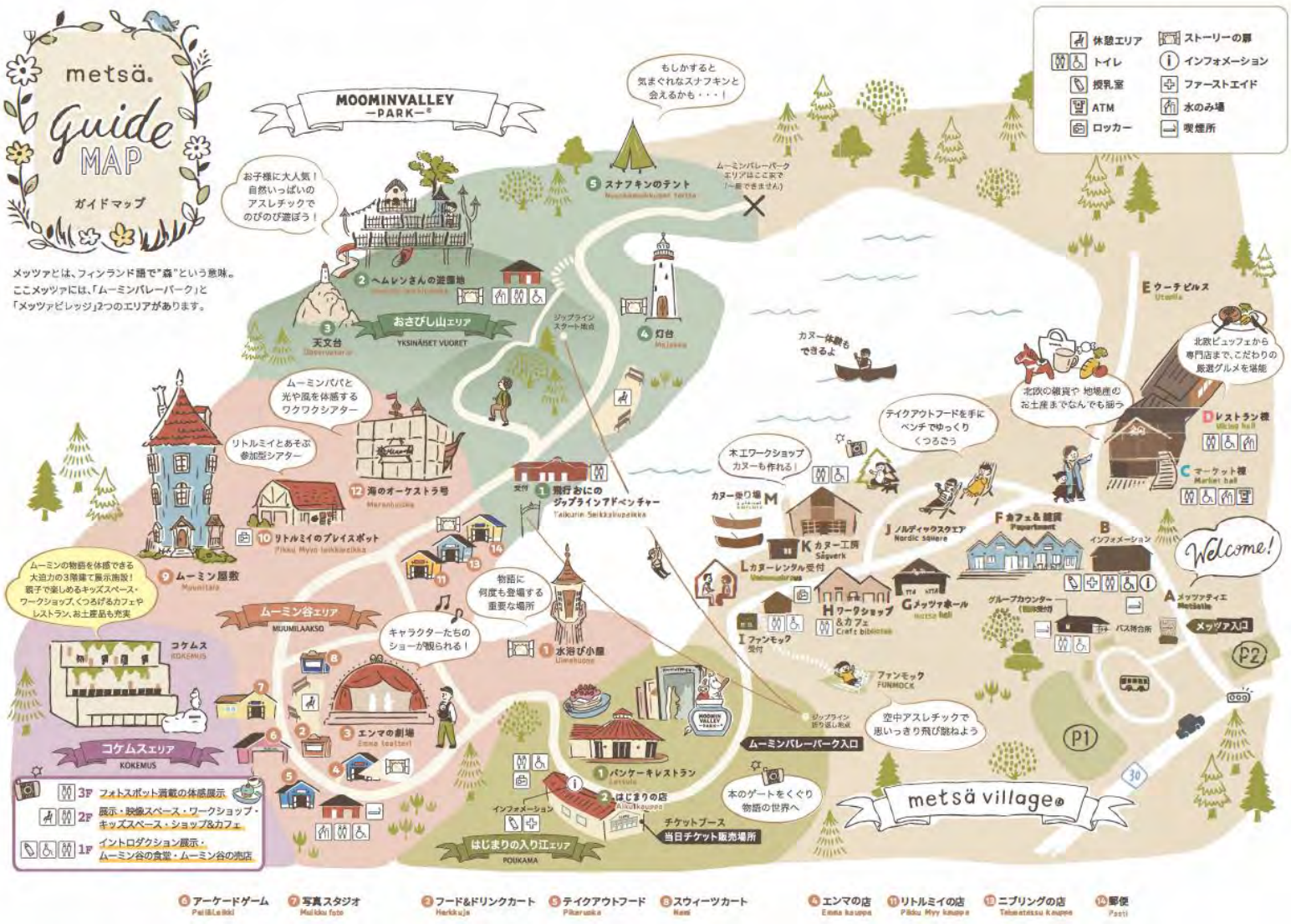
・メッツァ事業
・ムーミン・ライセンス事業

Copyright© FinTech Global Incorporated

２つのゾーンからなる「メッツァ」　2019年3月に全面開業

北欧のライフスタイルを体験できるゾーン**「メッツァビレッジ」　2018年11月9日開業**

ムーミンの物語を主題としたゾーン**「ムーミンバレーパーク」　2019年3月16日開業**



©Moomin Characters ™

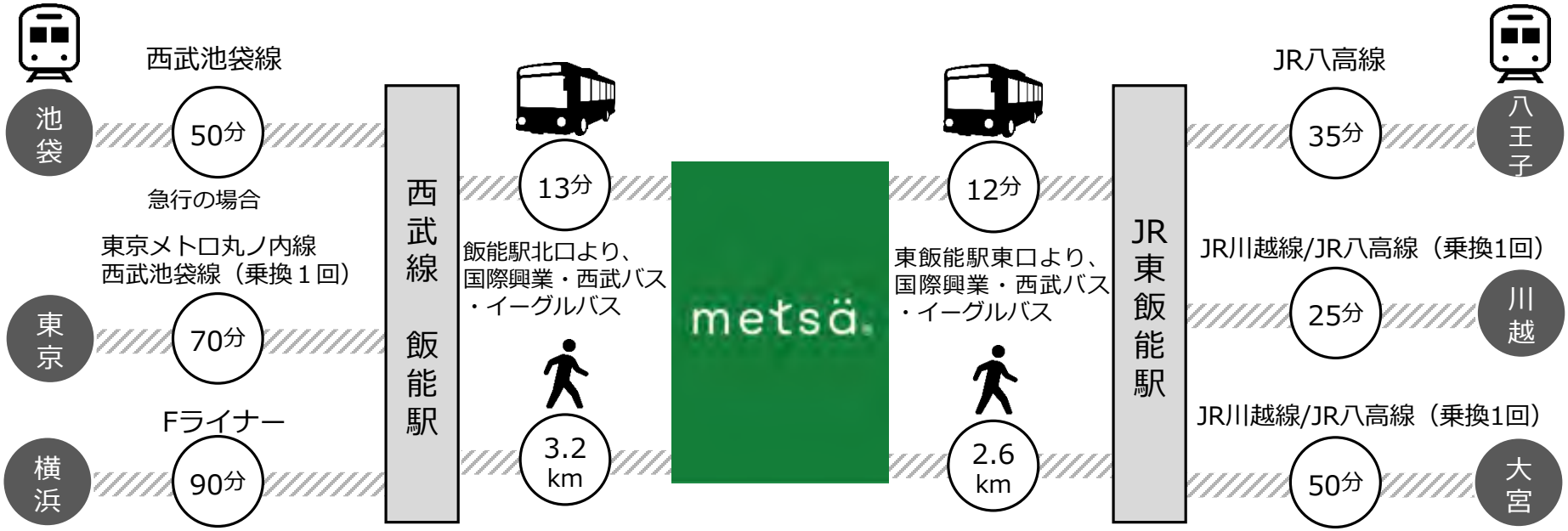
Copyright© FinTech Global Incorporated

アクセス

メッツァには、電車・車とも、スムーズにアクセス

＜電車＞

飯能駅、または東飯能駅を利用。



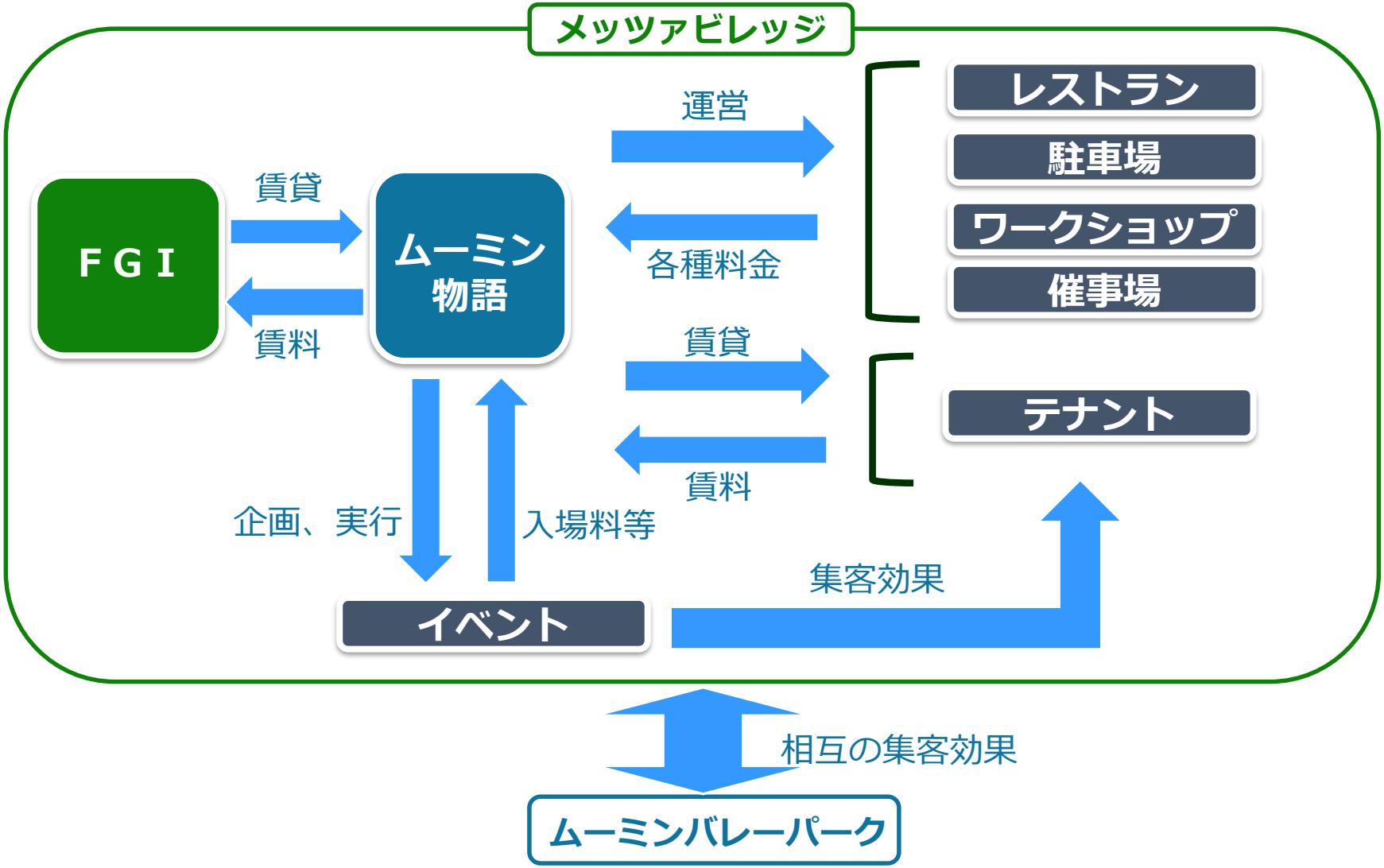
＜車＞

圏央道　狭山日高インターチェンジから県道262号線経由5.4km（約12分）
圏央道　青梅インターチェンジから県道218号線経由約11km (約30分)

Copyright© FinTech Global Incorporated

メッツァ事業 ― 収益構造（メッツァビレッジ – 2018年11月9日開業）

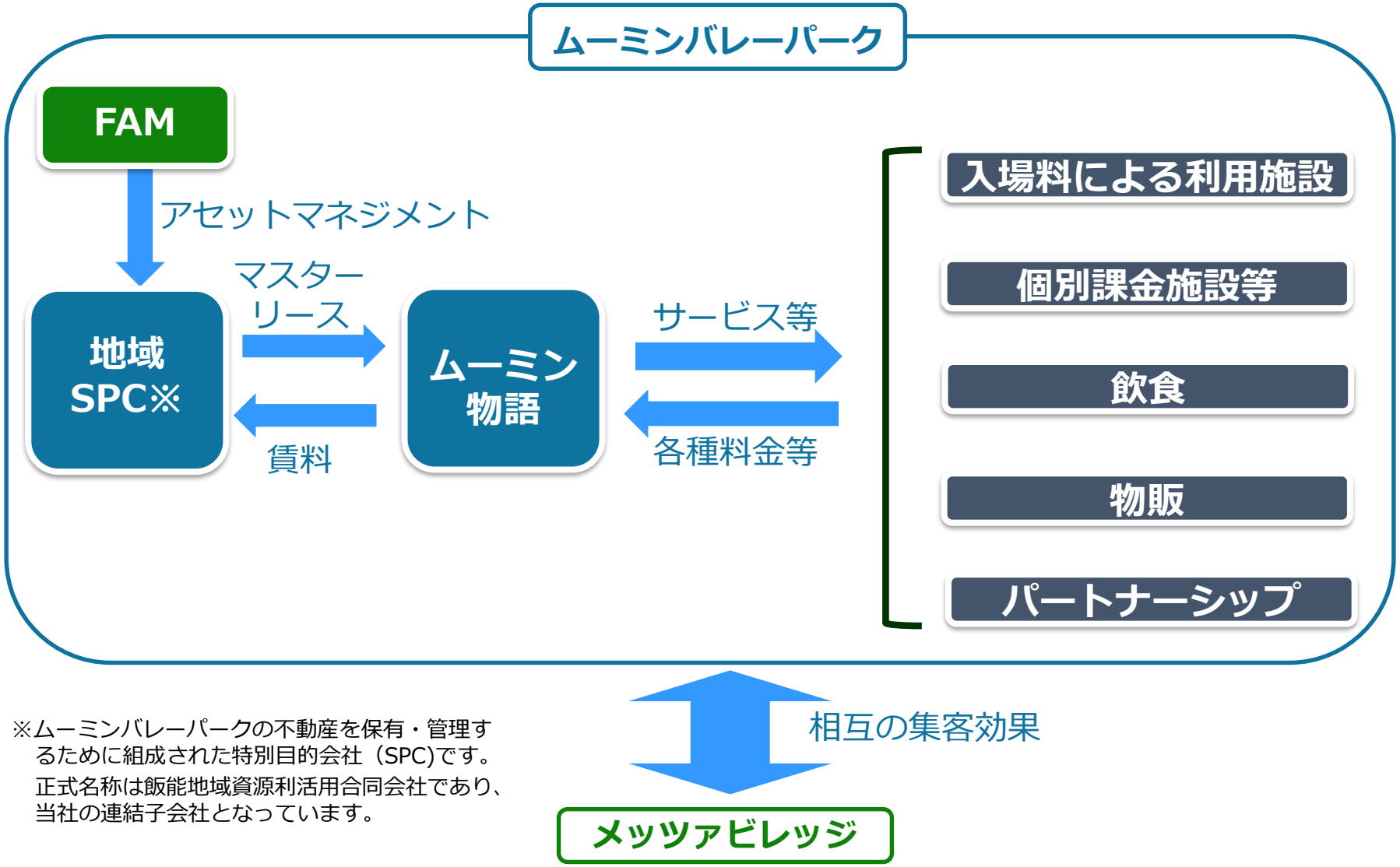
FGIがムーミン物語にマスターリース。ムーミン物語が施設を自社運営、又はテナントに賃貸。
ムーミンバレーパークに加えてメッツァビレッジも一体として運営を行うことで、メッツァ全体としての魅力を高め、集客の最大化及び事業収益の多様化を図る。



Copyright© FinTech Global Incorporated

メッツァ事業 ー 収益構造（ムーミンバレーパーク – 2019年3月16日開業）

ムーミン物語がテーマパーク運営、飲食事業及び物販事業を行う。その他、パートナーシップ収入もあり。特別目的会社の地域SPCが不動産をムーミン物語に賃貸。



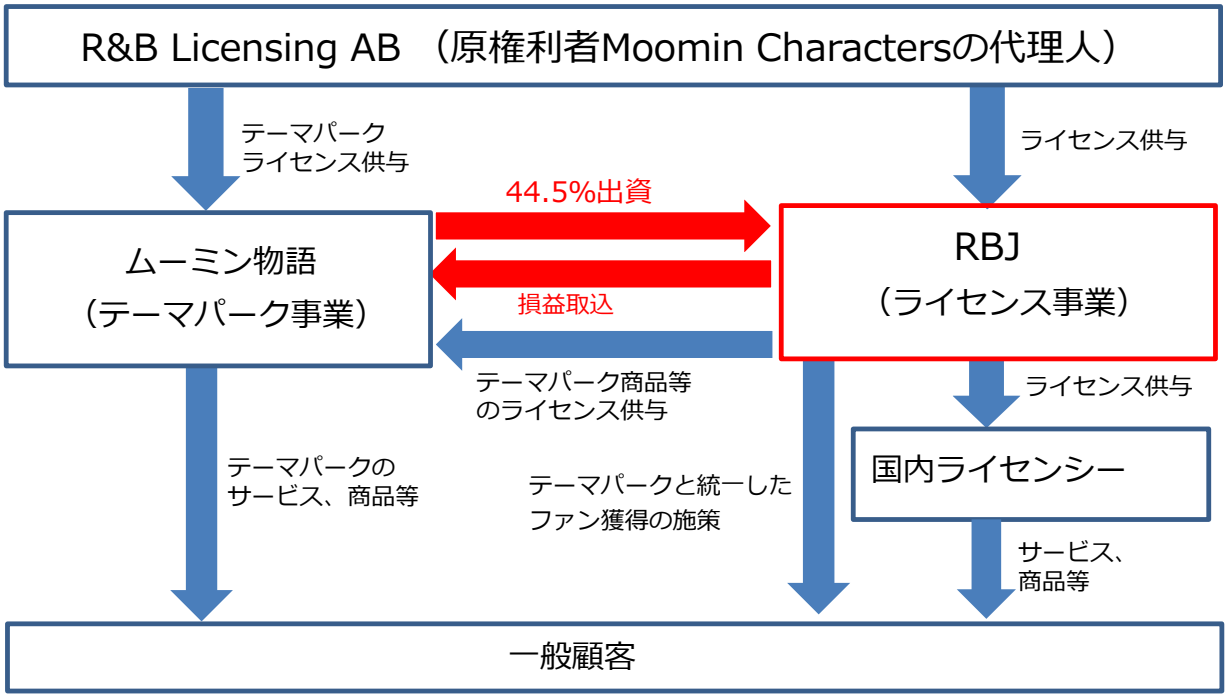
※ムーミンバレーパークの不動産を保有・管理するために組成された特別目的会社（SPC)です。
正式名称は飯能地域資源利活用合同会社であり、当社の連結子会社となっています。

Copyright© FinTech Global Incorporated

ムーミン・ライセンス事業

ファン獲得のための統一した施策により、メッツァ事業とライセンス事業を拡大

- ✓ **連結子会社㈱ライツ・アンド・ブランズ（RBJ）**（ムーミン物語が44.5%出資）は、日本のムーミンのライセンスを一括管理。
- ✓ ライセンス事業、テーマパーク事業が統一した戦略をとり、また中長期的な視野から事業領域を積極的に開拓することで、ムーミンの認知度とブランドバリューを一層向上させ、新たなファンを取り込み更なる市場の拡大を目指す。
- ✓ メッツァ事業では、RBJが運営するムーミン公式サイトとの一体プロモーション等を実行。



Copyright© FinTech Global Incorporated

ムーミン・ライセンス事業

RBJは、日本におけるムーミンキャラクターのサブライセンサーとして、
ライセンシーを通じて、ムーミン商品・エンタテイメントを広くお届け
ムーミンの認知度とブランドバリューの更なる向上のため、様々な取組みを展開

ムーミン公式サイト運営



ムーミン情報、ライセンシーのムーミン事業を集約してムーミンの魅力を紹介。
新たなファン層を醸成する。

2020年のムーミン75周年を記念した
特集ページを設置。

ムーミン展への協力



© Moomin Characters ™

2019年４月より原画展「ムーミン展THE ART AND THE STORY」が全国巡回。

来場者数は、東京、大分、石川、名古屋までの４会場で約24万人となる。今後、岩手、大阪、札幌、熊本、静岡へ巡回予定。

Copyright© FinTech Global Incorporated

ムーミン・ライセンス事業　アニメ放映権販売

RBJは、保有する４K制作の新作テレビアニメ「ムーミン谷のなかまたち」のアニメ放映権を販売

NHK BS4Kでの放映に加え、DVD化、オンデマンド配信も順次行われています。



Copyright© FinTech Global Incorporated

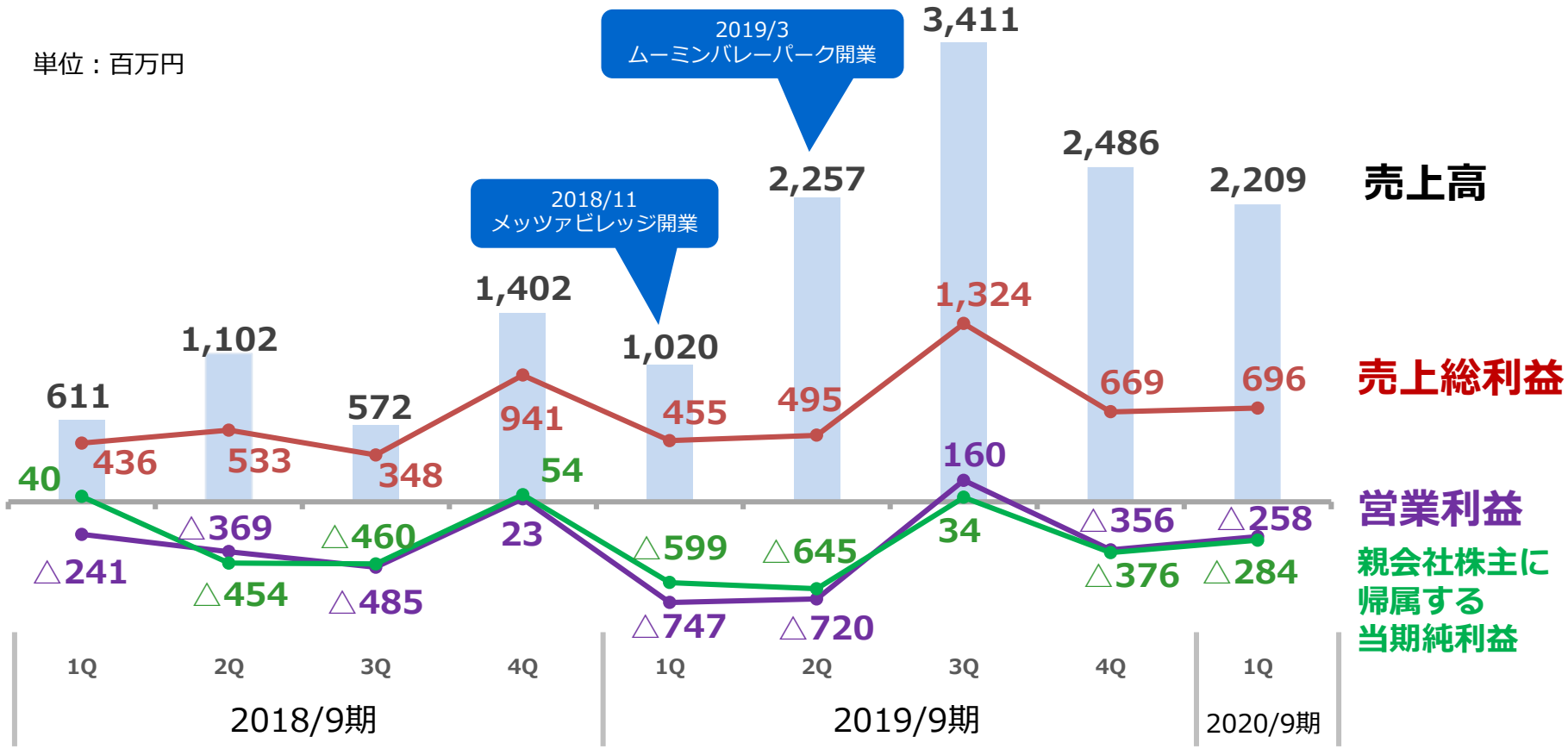
業績

Copyright© FinTech Global Incorporated

業績推移

（2019/9期）メッツァ開業により、売上高は大幅増。
開業準備費用の負担、投資銀行事業のアセット投資回収遅れ・投資先減損等により、営業損失計上。

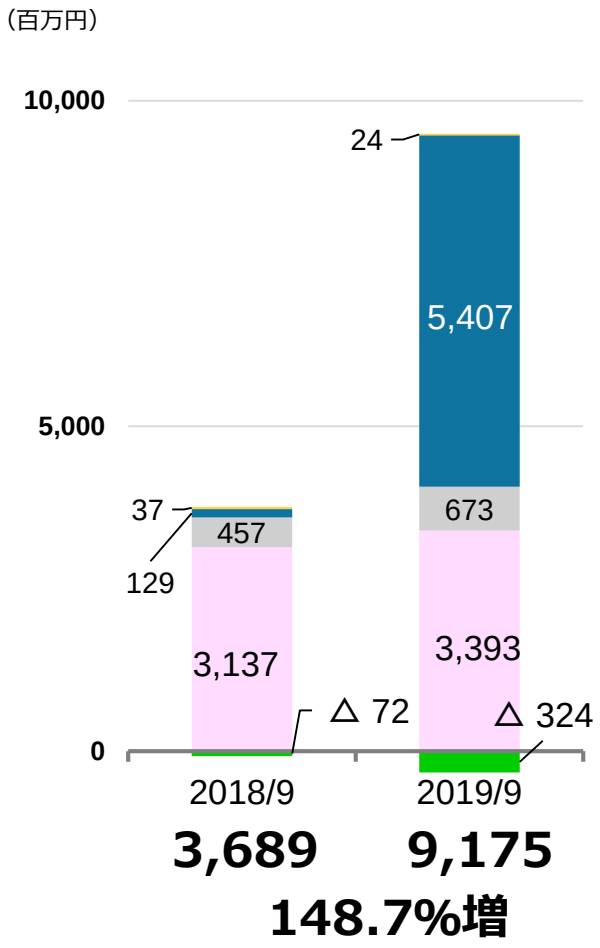
（2020/9期1Q） 投資銀行事業は堅調に推移。
メッツァが2019年10月に悪天候の影響を受けるも、各種施策により来園者数は回復。
コスト・コントロールにより、損益改善。



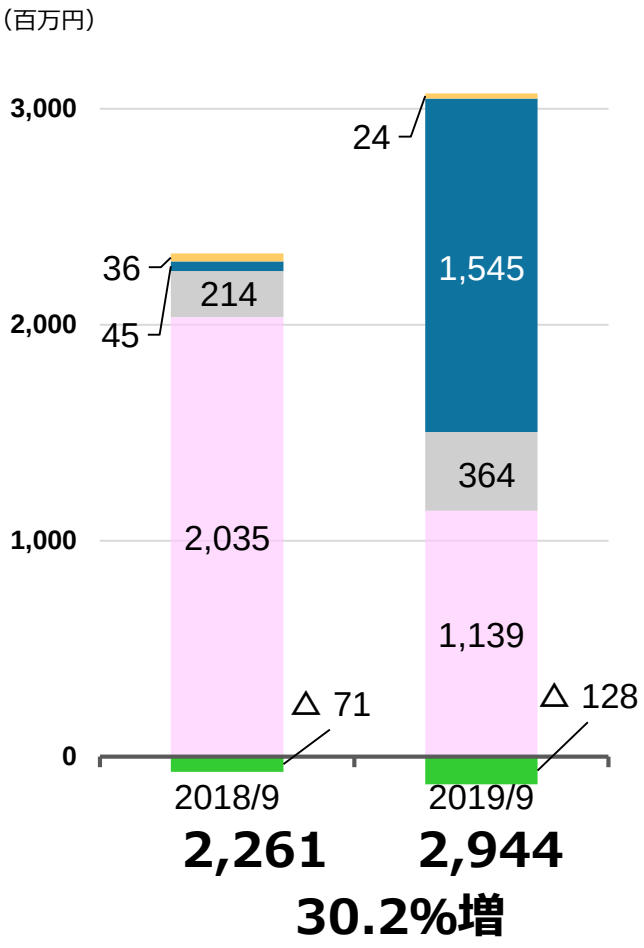
Copyright© FinTech Global Incorporated

セグメント別業績 -2019/9期

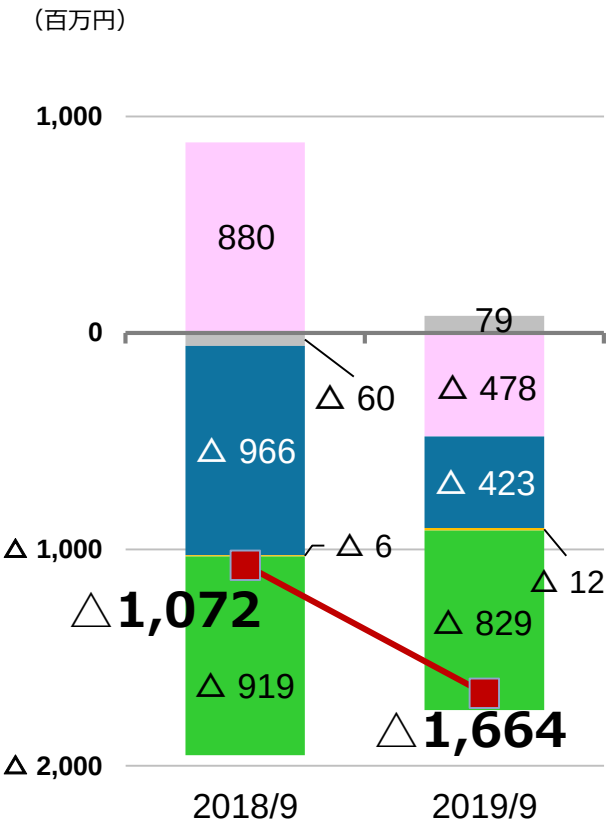
売上高



売上総利益



営業利益

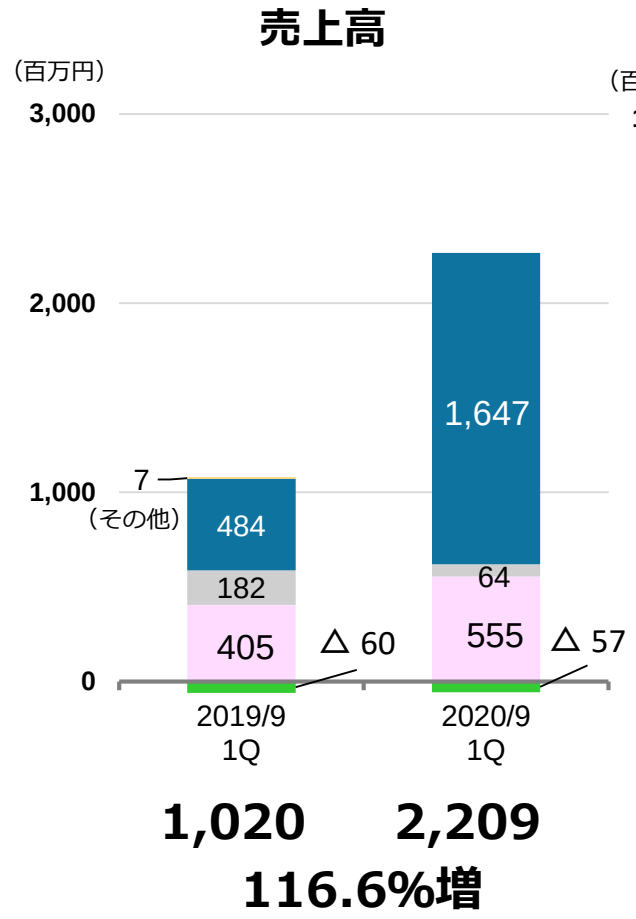


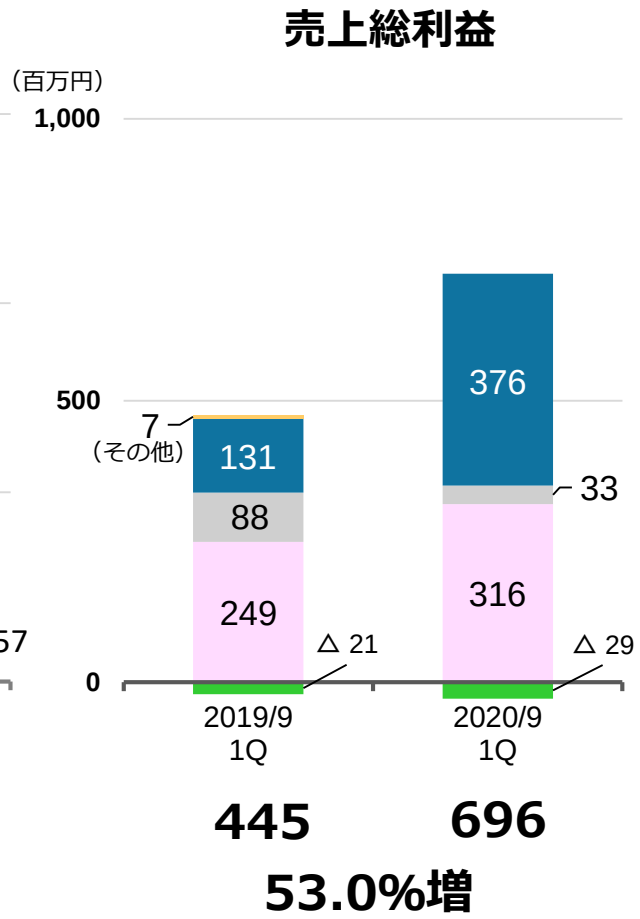
（注）セグメント別内訳は、他のセグメントとの取引を消去しない数値を使用。

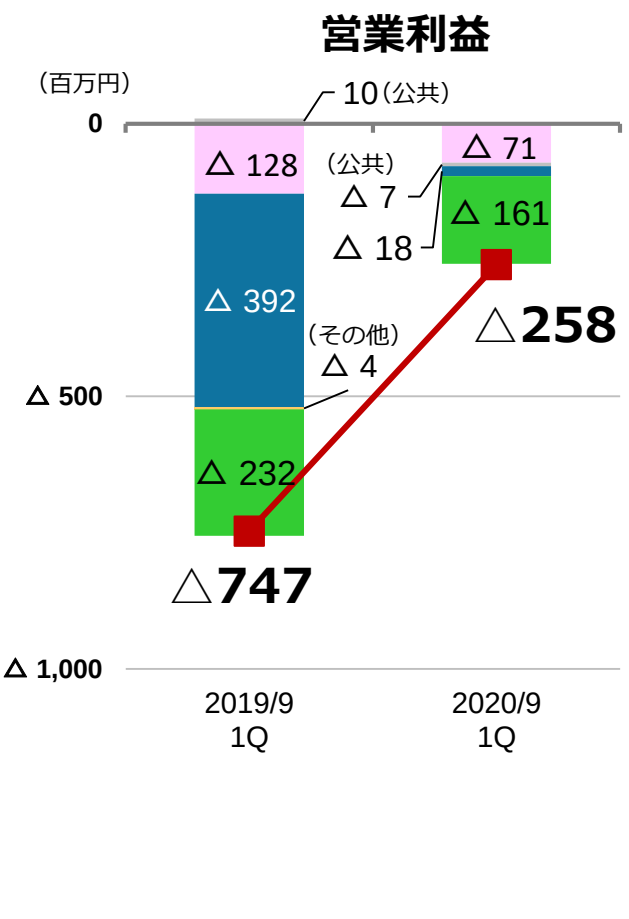
投資銀行事業　公共コンサルティング事業　エンタテインメント・サービス事業　その他　全社費用または取引消去

Copyright© FinTech Global Incorporated

セグメント別業績 – 2020/9期1Q







(注) セグメント別内訳は、他のセグメントとの取引を消去しない数値を使用。

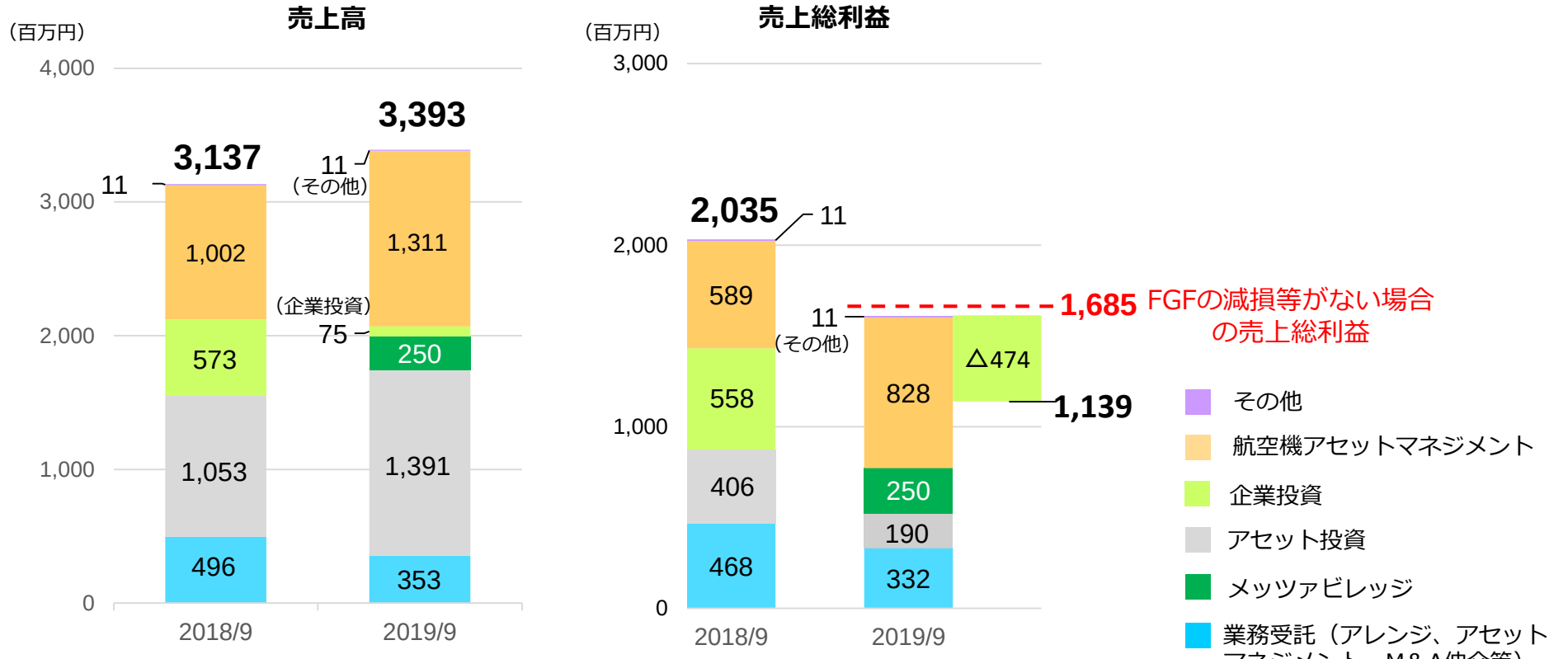
投資銀行事業　公共コンサルティング事業　エンタテインメント・サービス事業　その他　全社費用または取引消去

Copyright© FinTech Global Incorporated

投資銀行事業ー業務別売上高、売上総利益ー2019/9期

企業投資の減損等により、売上総利益は前年同期比53.1%減

- 業務受託による手数料売上は、不動産AM・仲介は減少するも、M&A仲介が増加する。
- ムーミン物語に対するメッツァビレッジのマスターリースによる売上を計上（メッツァビレッジ）。
- アセット投資は回収増により売上増加するも、利益率は低下。
- 企業投資はFGFの新薬開発プロジェクト成功による売上があるも、同ファンドで545百万円の減損等計上。
- 前期2Qから連結した子会社による航空機アセットマネジメントは、堅調に推移。



（注）エンタテインメント・サービス事業から投資銀行事業が受け取るメッツァビレッジの賃料などの**セグメント間の内部売上高は、消去しない数値**を使用。

Copyright© FinTech Global Incorporated

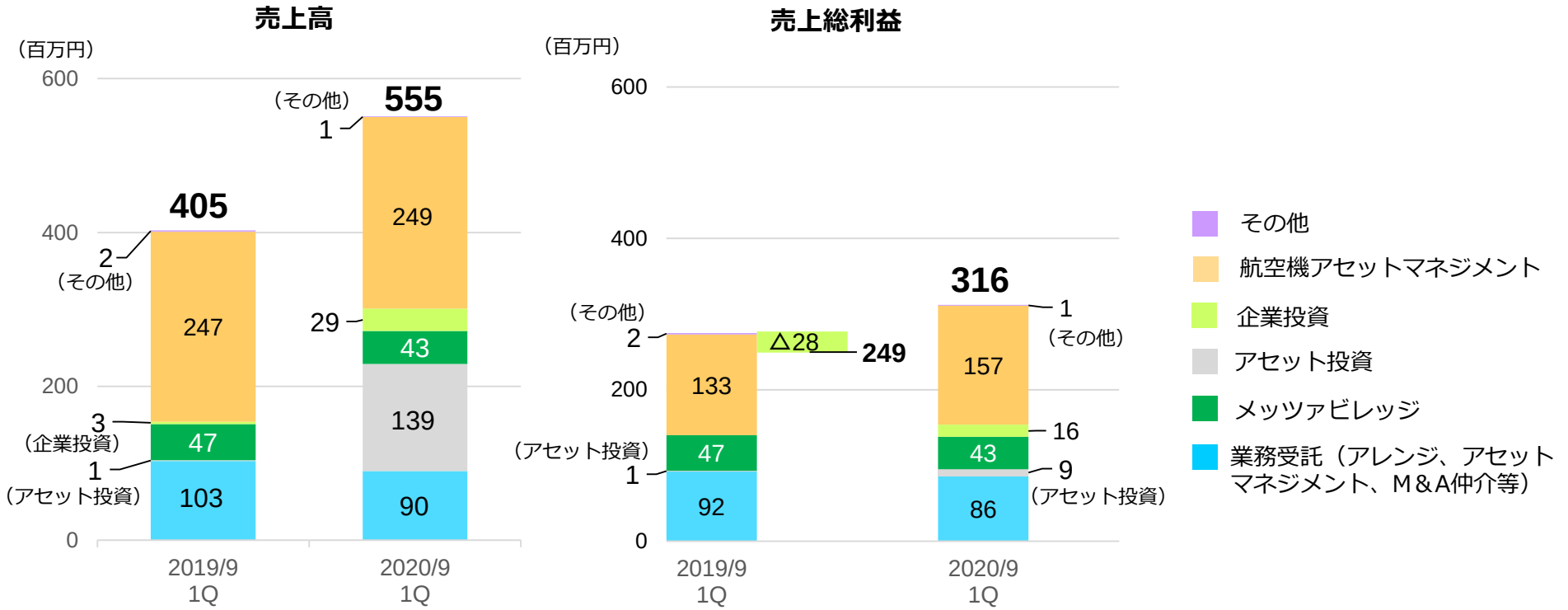
投資銀行事業ー業務別売上高、売上総利益ー2020/9期1Q

2020/9期１Qは企業投資の評価損の影響がなくなり、売上総利益は26.９%増

・業務受託、航空機アセットマネジメントが堅調に推移。

・アセット投資は回収増により売上高は増加。

・企業投資はファンド投資で投資回収売上を計上。

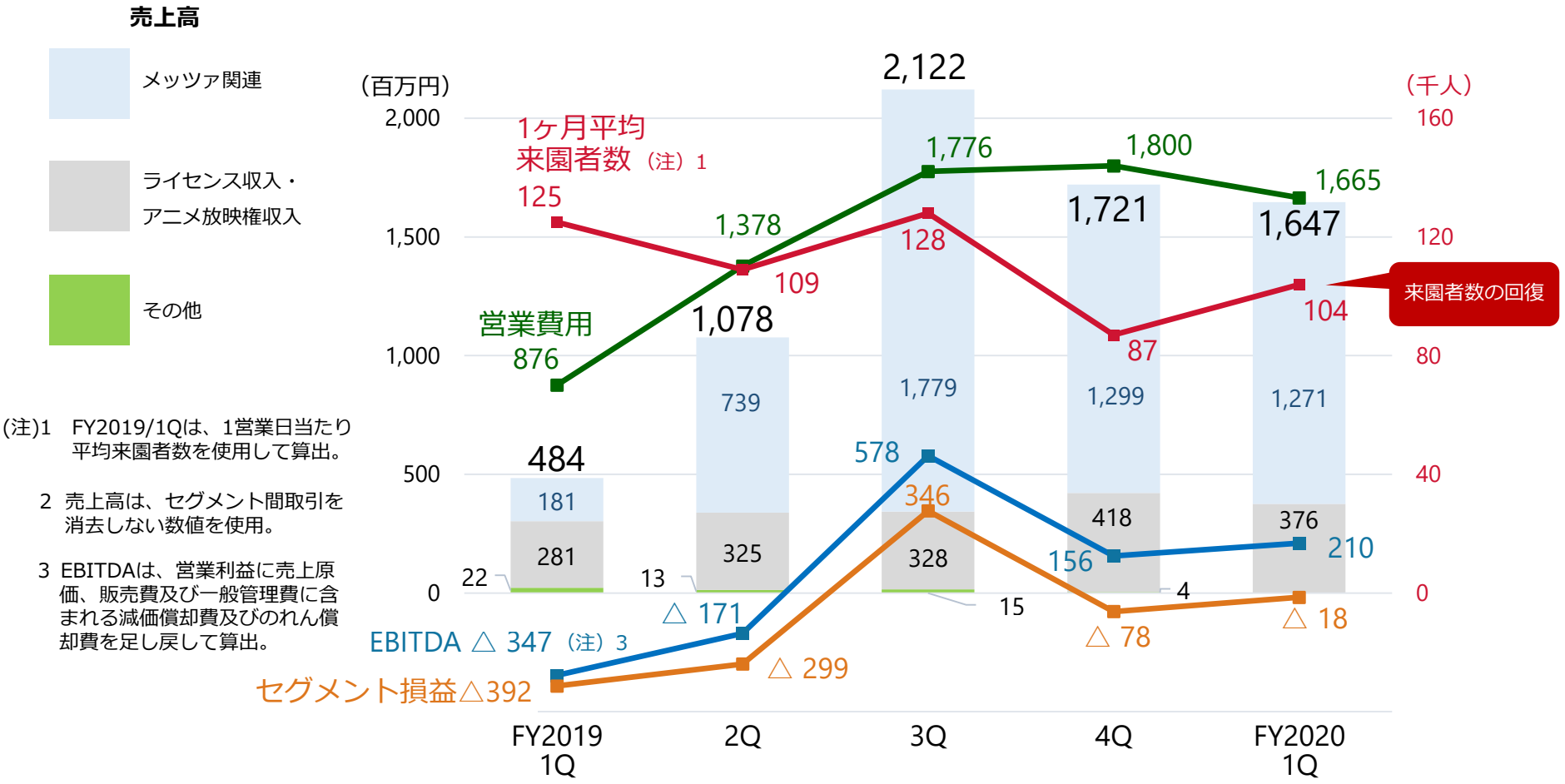


(注) エンタテインメント・サービス事業から投資銀行事業が受け取るメッツァビレッジの賃料などの**セグメント間の内部売上高は、消去しない数値**を使用。

Copyright© FinTech Global Incorporated

エンタテインメント・サービス事業 ー 業績

メッツァ来園者数は、2019年11月から開始した各種施策の効果により、2020/9期1Qに回復。



(注)1　FY2019/1Qは、1営業日当たり平均来園者数を使用して算出。

2　売上高は、セグメント間取引を消去しない数値を使用。

3　EBITDAは、営業利益に売上原価、販売費及び一般管理費に含まれる減価償却費及びのれん償却費を足し戻して算出。

Copyright© FinTech Global Incorporated

今後の見通し

Copyright© FinTech Global Incorporated

新型コロナウイルス感染症拡大によるメッツァへの影響と対応

臨時休園

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、

3/2から3/13の12日間、ムーミンバレーパークを臨時休園。

様々な感染予防策・拡散防止策を徹底した上で、 3/14に営業を再開。

ムーミンバレーパークにおける感染予防・拡散防止策

- 来園者の検温（37.5度以上の発熱がある方は入園を控えていただく）
- 混雑時の入園制限
- ポンプ式消毒アルコールの設置場所の大幅増加
- 専任の消毒員による、手すり、ベンチなどの消毒
- 屋内施設の換気・清掃の徹底
- その他、各施設に応じた対策（屋内施設の人数制限、座席間隔を空けるなど）
- スタッフも、日々の体温測定等体調管理を徹底

Copyright© FinTech Global Incorporated

・中期経営計画の見直しを取りやめ
・2020/9期 連結業績予想の公表延期を決定(2020/3/19)

ムーミンバレーパークは営業を再開したが、新型コロナウイルス感染症はいまだ収束時期の目途がたたず、不透明な状況。

中期経営計画の見直し・2020/9期業績予想を2020年３月頃を目途に策定・公表予定であったが、今後の状況により再度臨時休園する事態も想定され、合理的な事業計画の策定・業績予想値の算出は困難。

2020/3/19に、中期経営計画の見直しを一旦取りやめるとともに
2020年９月期連結業績予想の公表延期を決定。

Copyright© FinTech Global Incorporated

投資銀行事業

投資回収

- アセット投資・・・保有物件の売却活動を推進中。当期中の収益化を企図。
- 企業投資・・・・・投資先のIT企業数社のエグジットを検討中。

メッツァビレッジ収益力向上策の検討

- 遊休地活用や新規テナント等により、収益力をさらに向上させる方策を検討。
- 収益力を向上させた上で、証券化などを検討。

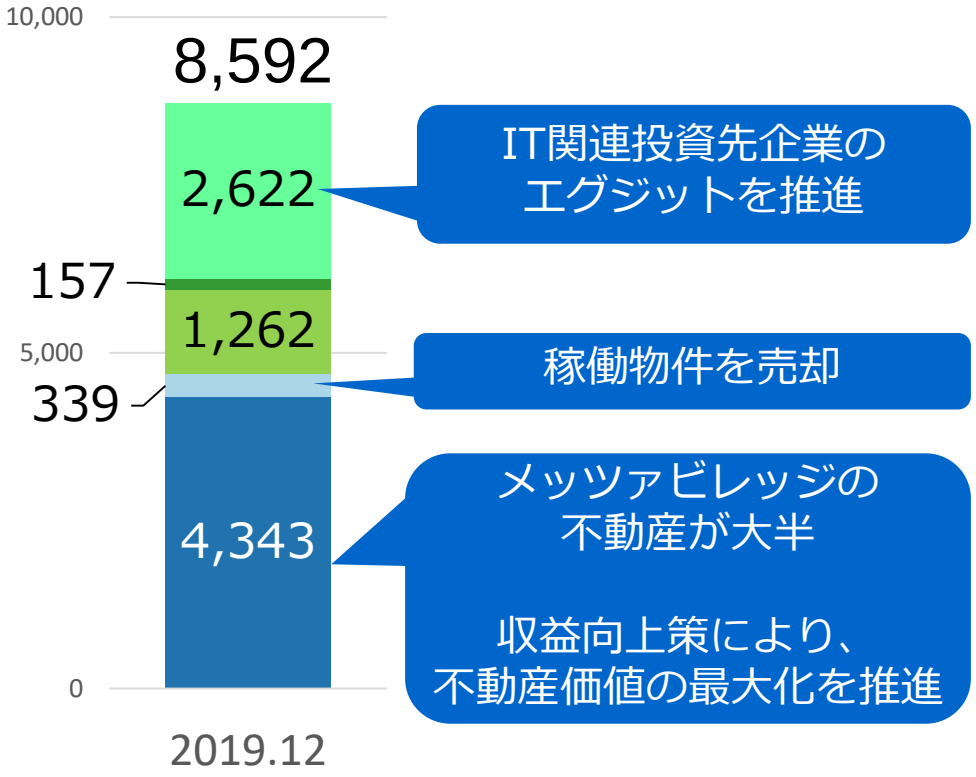
Copyright© FinTech Global Incorporated

投資銀行事業

投融資の半分を占めるメッツァビレッジの投資回収最大化が中期的な課題

FGI、FGTの投融資（子会社への出資を含む）と投融資回収見込

（単位：百万円）



（注）FGI、FGT間の出資・貸付は、含めず。

プリンシパルインベストメント
ベンチャーキャピタルファンドへの投資を除く営業投資有価証券、投資有価証券、関係会社株式、関係会社出資金、出資金の合計額。

ベンチャーキャピタルファンド
FinTech GIMV Fund（FGF)、他2ファンドへの投資

企業融資
営業貸付金、子会社への短期貸付金の合計額。全額引当している債権は含めないが、子会社貸付は全額計上。

不動産等(投資銀行事業)
投資銀行事業における運用不動産、開発用不動産。BSでは仕掛販売用不動産・販売用不動産に計上。

不動産等(メッツァ)
メッツァにおける不動産。メッツァビレッジの不動産は仕掛販売用不動産・販売用不動産に計上。ムーミンバレーパークの土地は、法的には地域SPCに譲渡しているが会計上は当社固定資産に計上しているため、当該金額に含めている。

Copyright© FinTech Global Incorporated

今後の見通し

エンタテインメント・サービス事業

顧客満足度の向上を通じた収益向上

ー 満足度アップにより、来園者数を拡大ー





WINTER WONDERLAND
in MOOMINVALLEY PARK
(3/1まで開催)
ムーミン屋敷のプロジェクションマッピングによる
ショーなど。



エンマの劇場
3/14より新しいショーが
スタート。

コンテンツ拡充
・ソフト、ハードとも
コンテンツを拡充

イベント開催
・魅力あるイベントの
定期的な実施

サービス充実
・平日の駐車料金無料キャンペーン
・チケット券種、内容の改定

2019/11/30から１デーパスの販売を開始。

サービス・イベント・コンテンツの充実を踏まえ、
2020/3/14にチケット内容および料金を改定。
（チケット内容改定の概要）
・１デーパスで利用できる施設の追加
・前売りチケットの値引き販売
・年間パスポートの販売
改定後のチケット内容および料金はメッツァ公式サイトを参照 https://metsa-hanno.com/fee/#ticket



ストーリーの扉
ムーミンのエピソードを数分間
の映像に。2019/11/30から園
内各所に設置。2020年春にも
新設。



ストーリーガイド
ムーミンのストーリーのガ
イドをパーク内で集める。
2019/11/30より配布。

©Moomin Characters ™

Copyright© FinTech Global Incorporated

IR会社説明会に関するご質問について

Copyright© FinTech Global Incorporated

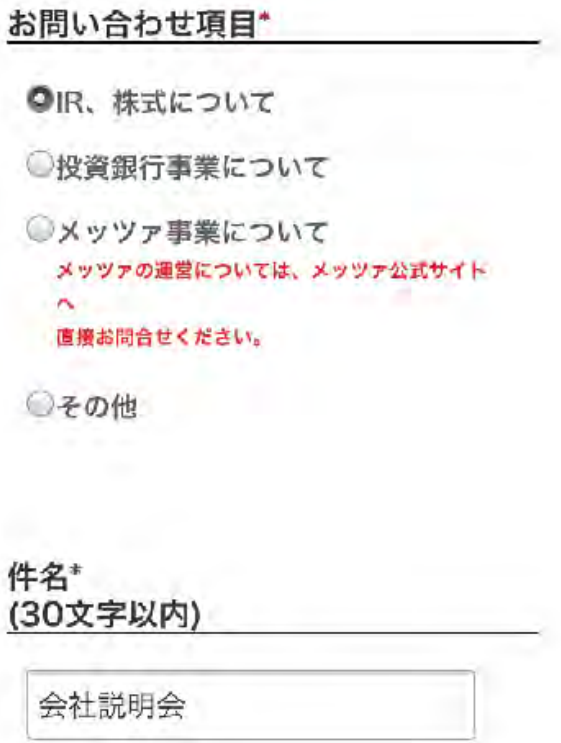
ご質問と回答掲載について

今回の説明について2020年3月30日午後1時までご質問を受け付け、後日主なご質問と回答をウェブ上に掲載する予定です。掲載する質問内容は要約し、お名前・メールアドレス等の個人情報等は公開いたしません。ご質問方法は、以下のとおりです。なお、お電話でのご質問は受け付けておりませんのでご了解願います。

① FGIウエブサイト(http://fgi.co.jp/)上部のお問い合わせから「お問い合わせフォーム」にアクセス。
（以下はスマートフォン画面）



② 「お問い合わせフォーム」に必要事項、内容を入力。お問い合わせ項目は、「IR、株式について」を選択して、件名は「会社説明会」としてください。フォーム下部の「確認画面に進む」にて、入力内容の確認画面に進み、確認後、送信してください。



※問い合わせフォームにご入力いただきました個人情報は、IR会社説明会のご質問回答のために適正に利用させていただきます。

Copyright© FinTech Global Incorporated

参考資料

Copyright© FinTech Global Incorporated

連結経営指標等の推移

		2015年 9月期	2016年 9月期	2017年 9月期	2018年 9月期	2019年 9月期	2020年9月期 第1四半期
売上高	(百万円)	5,429	7,485	7,182	3,689	9,175	2,209
売上総利益	(百万円)	2,495	1,496	1,626	2,261	2,944	696
営業利益又は営業損失(△)	(百万円)	115	△ 1,031	△ 1,319	△ 1,072	△ 1,664	△ 258
経常利益又は経常損失(△)	(百万円)	237	△ 1,369	△ 1,341	△ 1,227	△ 1,850	△ 297
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)	(百万円)	224	△ 1,384	△ 1,358	△ 820	△ 1,586	△ 284
純資産	(百万円)	7,879	6,312	5,326	8,551	8,873	8,555
総資産	(百万円)	11,958	10,975	12,932	14,016	19,025	18,701
１株当たり純資産	(円)	48.31	38.66	29.64	39.31	37.03	35.56
１株当たり当期純利益 又は当期純損失(△)	(円)	1.48	△ 8.56	△ 8.39	△ 4.79	△ 8.08	△ 1.42
潜在株式調整後 １株当たり当期純利益	(円)	1.47	–	–	–	–	–
自己資本比率	(%)	65.4	57.0	37.1	52.2	39.1	38.2
自己資本利益率	(%)	3.4	△ 19.7	△ 24.6	△ 13.5	△ 21.5	–
株価収益率	(倍)	84.7	–	–	–	–	–
営業活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	△ 1,791	△ 1,305	△1,153	△ 2,978	△ 2,604	–
投資活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	△ 644	△ 302	△ 1,026	△ 2,008	△ 4,543	–
財務活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	4,761	△ 751	2,937	5,771	5,710	–
現金及び現金同等物の期末残高	(百万円)	4,612	2,240	2,969	3,847	2,513	–
従業員数(連結) (外、平均臨時雇用者数)	(人)	117(8)	114(20)	143(27)	156(47)	167(262)	169(273)
従業員数（単体） （外、平均臨時雇用者数）	(人)	38(3)	45(8)	40(6)	38(5)	39(5)	33(1)

Copyright© FinTech Global Incorporated

免責条項

本資料は、当社およびFGIグループに関する情報の提供を目的としたものであり、有価証券にかかる売買、金融商品取引に係る契約等いかなる商品の勧誘をするものではありません。

本資料に記載されている、各種資料・文書には、当社またはFGIグループに関連する見通し、方針、経営戦略、目標、予定、事実の認識・評価などといった、将来に関する記述をはじめとする歴史的事実以外の事実を記載しているものが含まれていることがあります。これらの歴史的事実以外の事実（以下、「将来情報」ということがあります）の記載は、当社またはFGIグループが入手した情報に基づく、当該資料・文書の日付（または当該資料・文書に別途明示された日付）時点における予測、期待、想定、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。また、見通し・目標等を策定するためには、過去に確定し正確に認識された事実以外に、見通し・目標設定等を行うために不可欠となる一定の前提（仮定）を使用しています。これらの記述ないし事実または前提（仮定）については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もありません。したがって、これらの記述ないし事実または前提（仮定）が、客観的に不正確であり、将来実現しないという可能性がありますが、その原因となりうるリスクや要因は多数あります。将来情報は、将来発生する事象、リスク、不確実性を内包する要因を含んでおり、そうした前提は、当社またはFGIグループの実際の業務・業績に著しい悪影響を及ぼす可能性があります。かかる要因には、日本国、米国、アジアあるいはその他の国・地域における経済状況の悪化、不動産価値または株価の下落、FGIグループの貸出先の産業分野における企業破綻の増加やその他問題の発生、当社の経営統合およびコスト削減期待の実現の困難化または遅延、競争の激化、FGIグループの業務に関わる法令規則の改正、FGIグループにとって不利益となる日本国経済その他の政策の変更が含まれます。

なお、将来情報に関する記述を含む資料・文書が本資料に記載されている間においても、当該将来情報は上記のとおり当該資料・文書の日付（またはそこに別途明記された日付）時点のものであり、当社は、それらの情報を最新のものに随時更新するという義務も方針も有しておりません。

Copyright© FinTech Global Incorporated

FGI

FinTech Global Incorporated

The firm of innovative financing

フィンテック グローバル株式会社

http://www.fgi.co.jp/

Copyright© FinTech Global Incorporated

2020年３月31日

IR会社説明会へのご質問及び回答について

2020年３月26日に音声配信を開始したIR会社説明会について、2020年3月30日午後1時までご質問を受け付けておりましたが、そのご質問の要旨と回答を、以下のとおりお知らせいたします。

ご質問

メッツァの初期構想のグランピングやキャンプ施設は凍結となっているが、現在はどのように考えているのか。

回答

メッツァは、2015年に豊かな自然に触れられる埼玉県飯能市の宮沢湖畔の不動産を取得し、“「ムーミン」の世界を体験できる施設”を開設するための計画が、本格的に前進していくことになりました。その後、事業構想の策定を進め、その中にはグランピング施設も含まれておりました。しかしながら、限られた経営資源の配分方法などを総合的に検討した結果、開業時において、設置を見送ることとしました。

今回のIR会社説明会において申し上げたとおり、現在メッツァビレッジについては、遊休地活用や新規テナント等により、収益力をさらに向上させる方策を検討しております。今後も、より魅力あふれる施設にして多くの来園者にお越しいただくことにより、収益拡大に努めて参ります。

以　上